

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【公開番号】特開2008-279146(P2008-279146A)

【公開日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【年通号数】公開・登録公報2008-046

【出願番号】特願2007-127454(P2007-127454)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月1日(2010.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を施した図柄帯が付された可動表示体を複数有した図柄変動表示装置を備え、前記図柄変動表示装置は前記可動表示体に付された図柄帯上の図柄を所定個数分の図柄群として前記図柄変動表示装置内の所定箇所に表示可能とする図柄表示部を有し、遊技価値の投入と遊技者の始動操作とにより複数の前記可動表示体の変動を開始させ、全ての前記可動表示体の停止操作が受け付けられると、前記図柄表示部内に 1 回のゲームの結果を表示する遊技機であって、

1 回のゲームごとに予め決められた複数の当選役及びハズレ役の中からいずれかを選び出す抽選を行う内部抽選手段と、

前記内部抽選手段による内部抽選の結果に基づいて、変動する複数の前記可動表示体の変動停止を制御する可動表示体停止制御手段と、

前記図柄表示部内に表示された所定個数分の図柄群を複数の前記可動表示体にまたがって見た場合に、各々の前記可動表示体について少なくとも 1 つの図柄を選び出してできる組み合わせ態様のうち、前記当選役に対応する図柄の組み合わせ態様が表示されたときにその組み合わせ態様を有効とする表示位置を決定する有効表示位置決定手段と、

全ての前記可動表示体が停止した場合、前記有効表示位置決定手段により決定された前記有効表示位置に前記当選役に対応する図柄の組み合わせ態様が表示されたか否かを判定する当選役図柄表示判定手段と、

所定期間に消費される遊技価値の総数の多い通常遊技状態に比べて、前記消費される遊技価値の総数の少ない有利遊技状態にてゲームの進行を制御する有利遊技状態制御手段と、

特定の条件が成立すると前記有利遊技状態制御手段による遊技状態の制御を開始させる有利遊技状態開始手段と

を備え、

前記内部抽選の結果として選出される当選役には、当該内部抽選の結果が当該ゲーム限りで破棄される第 2 当選役に対応する遊技特典のみを包含する単独当選役と、前記第 2 当選役及び当該内部抽選の結果が当該ゲームにて破棄されず当該ゲームの後にも持ち越すことのできる第 1 当選役、それぞれに対応する遊技特典の双方をともに包含する共益当選

役と、が少なくとも含まれており、

前記有利遊技状態制御手段は、

前記共益当選役及び前記単独当選役に共通する当選役である前記第 2 当選役に対応する
図柄の組み合わせ態様が表示されたと前記当選役図柄表示判定手段により判定されるまで
、前記有利遊技状態を継続させる条件継続手段を有する
ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記可動表示体停止制御手段は、

前記内部抽選の結果として前記第 2 当選役が選出された場合、前記第 2 当選役に対応
する図柄の組み合わせ態様を前記図柄表示部に導出させる前記可動表示体の回転停止を
制御する第 2 当選役表示停止制御手段を有する

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記第 1 当選役に対応する図柄の組み合わせ態様が表示されたと前記当選役図柄表示判
定手段により判定された場合、前記通常遊技状態に比べて所定期間にて遊技価値の付与さ
れる機会を増加させた特別遊技状態にてゲームの進行を制御する特別遊技状態制御手段を
さらに備え、

前記有利遊技状態制御手段は、

前記内部抽選の結果として前記第 1 当選役が選出されるまで、前記有利遊技状態を継
続させる第 1 条件継続手段をさらに有する

請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。